

紹介受診重点医療機関維持に おける当院の課題

沖縄県立南部医療センター・こども医療センター

令和7年3月3日

背景・目的

- 当院の紹介受診重点医療機関取得要件の維持が困難となってきた。
- 以下、当院の状況を報告するので、委員の皆様に協議いただきたい。
 1. 医療資源を重点的に活用する外来（重点外来）の実施状況
 2. 当院の救急患者受診状況
 3. 当院の課題とその対策

【紹介受診重点医療機関であるためには】

医療資源を重点的に活用する外来（重点外来）の基準

初診に占める重点外来の割合40%以上
かつ

再診に占める重点外来の割合25%以上

重点外来基準を満たさない場合

紹介率50%以上
及び
逆紹介率40%以上

重点外来の実施状況

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

	外来患者 延べ数	紹介受診重点 外来患者延べ数	外来患者延べ 数に対する 割合(%)	医療資源を重点的に 活用する入院前後の 外来患者延べ数	高額等の医療機器・設備を 必要とする外来患者延べ数	特定の領域に特化した機能 を有する外来患者延べ数
初診	23, 017	6, 365	27. 7	567	4, 068	2, 951
再診	92, 729	31, 828	34. 3	13, 670	20, 628	1, 873

重点外来実施状況の詳細		
	初診	再診
外来化学療法	1	291
外来放射線治療	0	860
CT撮影	2, 071	4, 472
MRI撮影	235	2, 178
SPECT検査	0	170
マンモグラフィ撮影	0	23
悪性腫瘍手術	0	16

地域の外来機能明確化・連携推進必要事項

特定疾患療養管理料

1,477

在宅患者訪問診療料

111

がん患者指導管理料

27

紹介・逆紹介の状況

初診患者数	紹介患者数	逆紹介患者数	紹介率	逆紹介率
30,480	11,930	7,714	39.1	25.3

高額等の医療機器・設備の保有状況

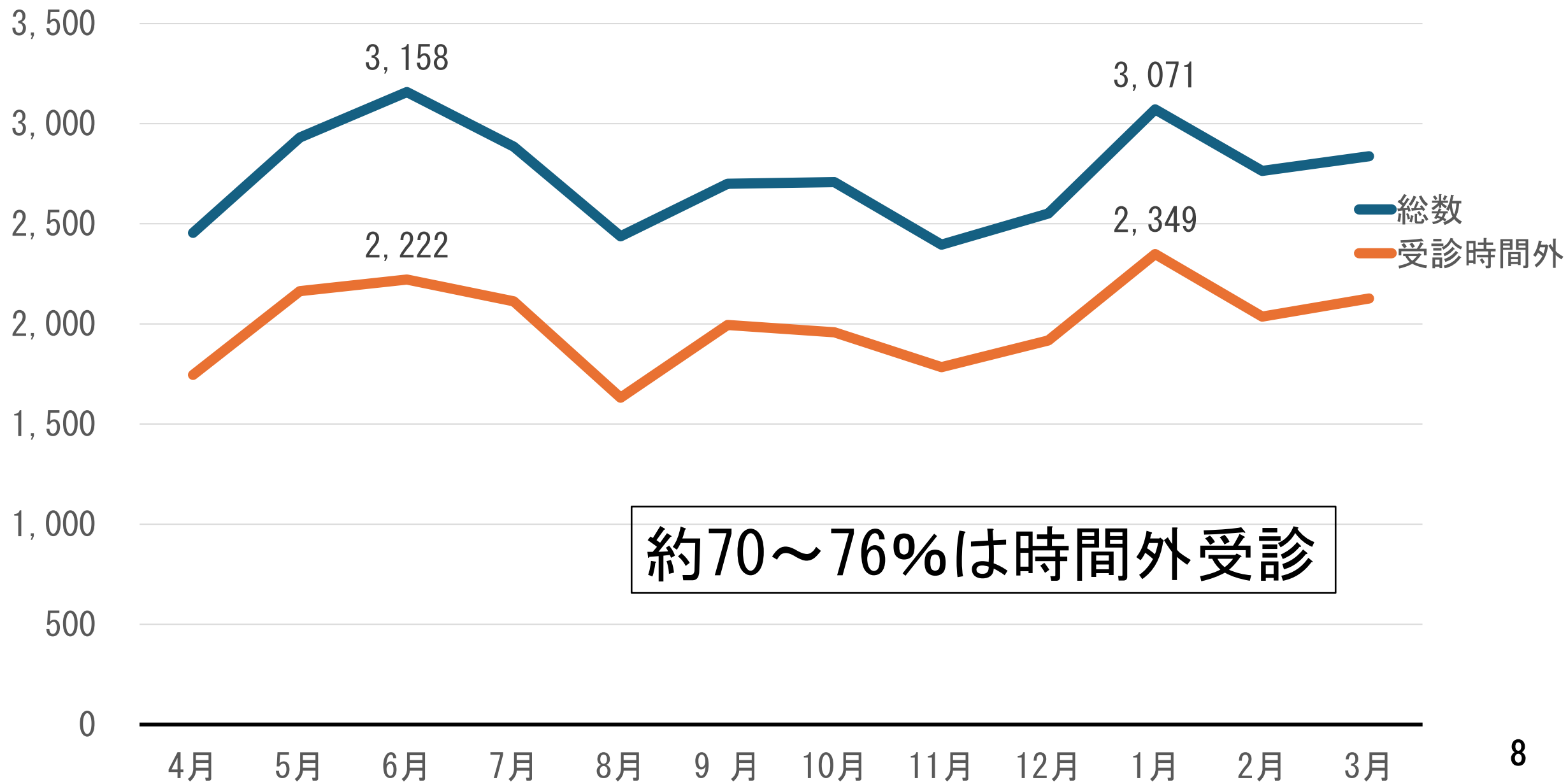
CT 64列以上	MRI 1.5テスラ以上	血管連続撮影装置	SPECT	IMRT
2	2	3	1	1

救急医療の実施状況

①休日受診 延べ患者数	①のうち、 入院となった患者	②夜間・時間外に 受診した延べ患者数	②のうち、 入院となった患者	③救急車の 受け入れ件数
9,514	1,035	14,468	2,213	4,557

当院への救急患者受診状況 (R5/4- R6/3)

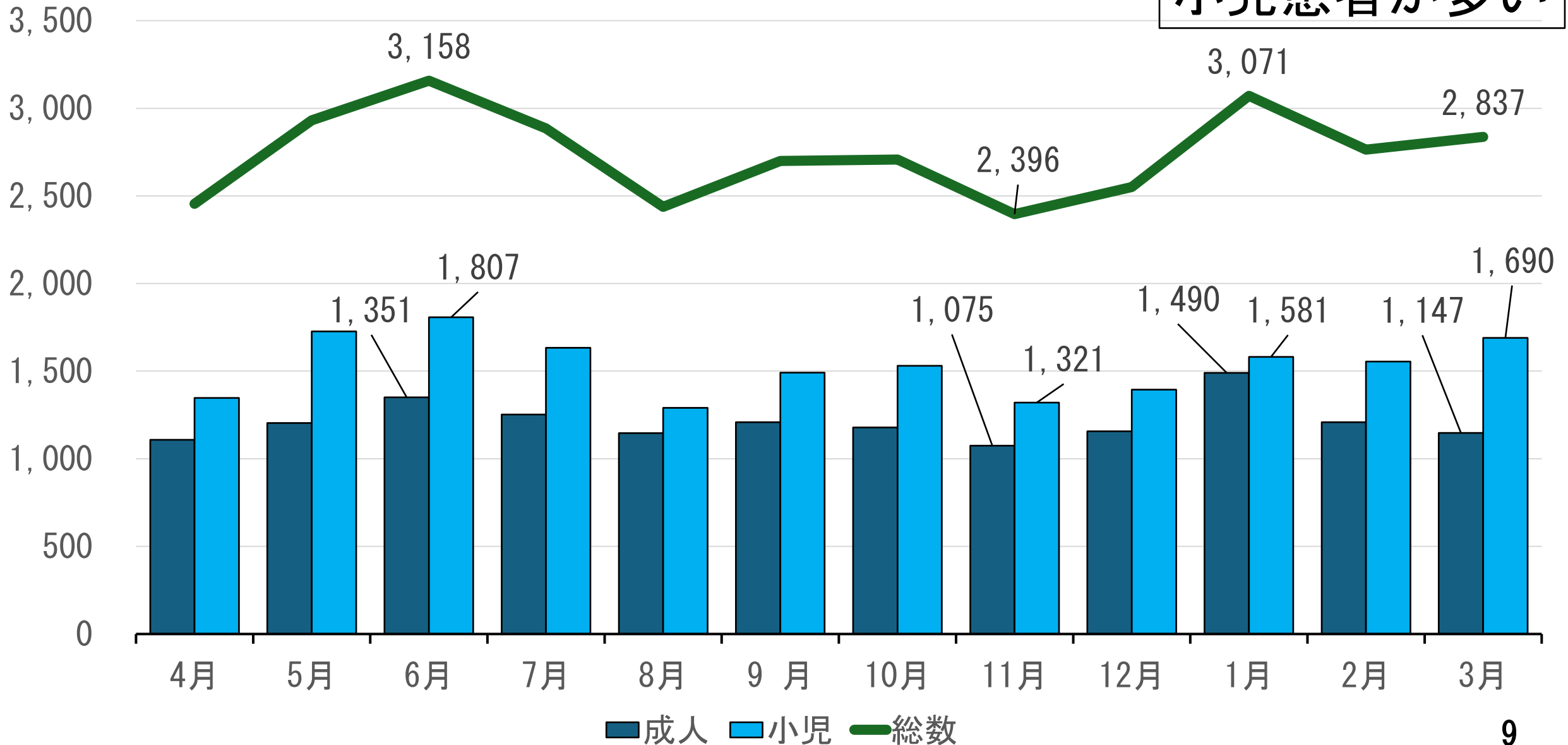
救急受診患者総数 vs 時間外受診数 (R5/4-R6/3)



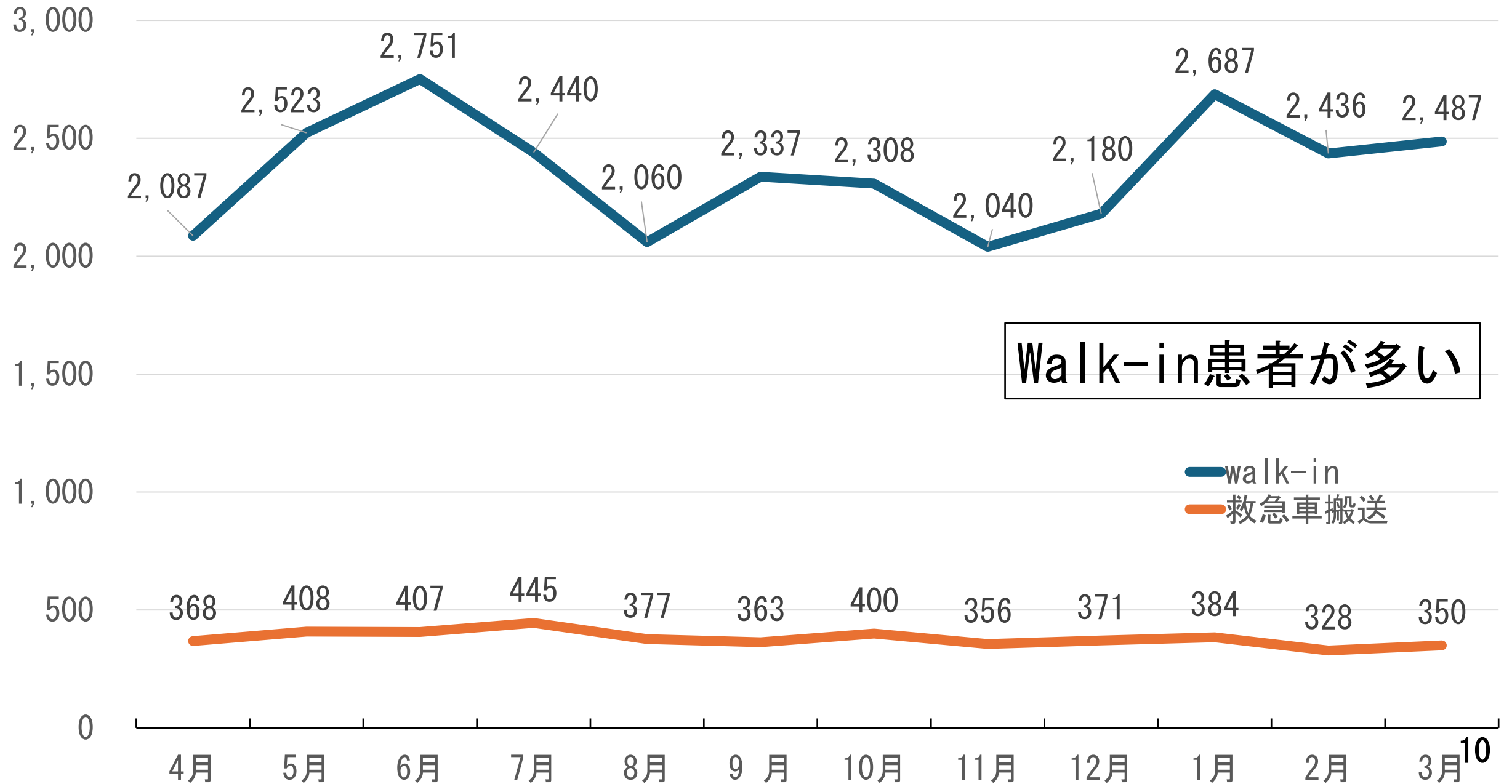
約70～76%は時間外受診

救急受診患者数 (R5/4 - R6/3)

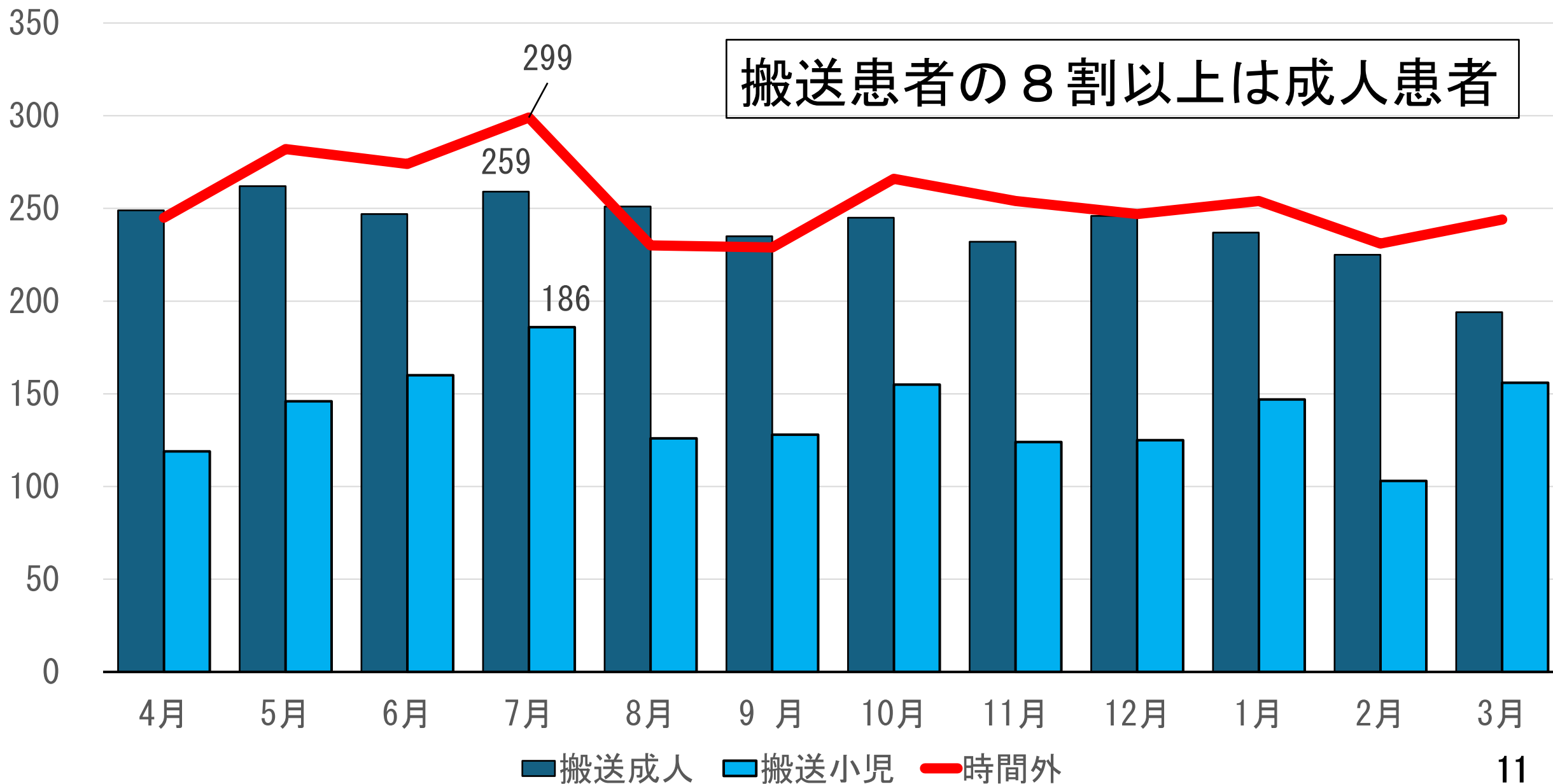
小児患者が多い



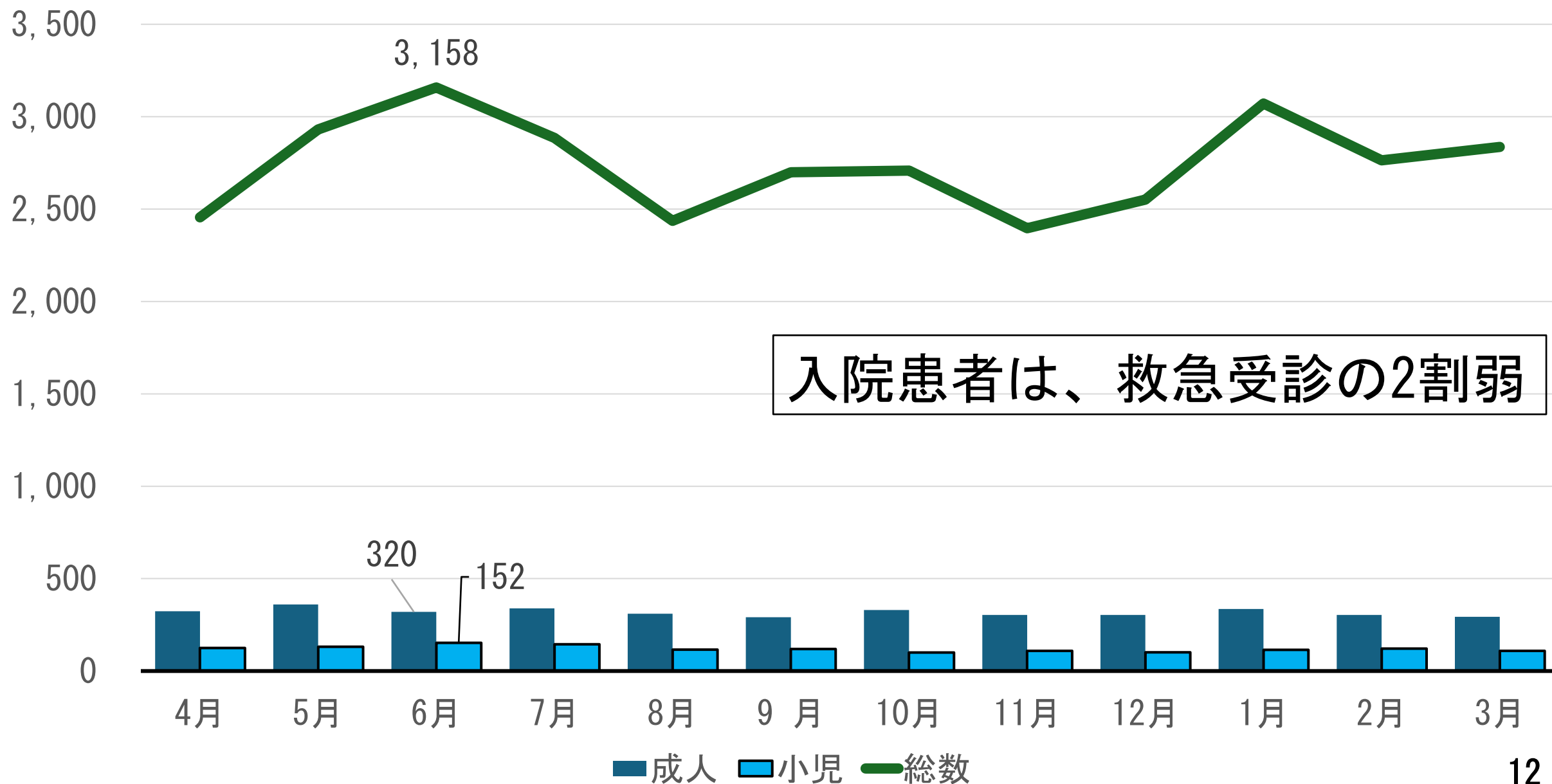
救急受診患者数 (walk-in vs 救急車搬送、R5/4-R6/3)



救急車搬送患者数（成人 vs 小児 vs 時間外、R5/4-R6/3）

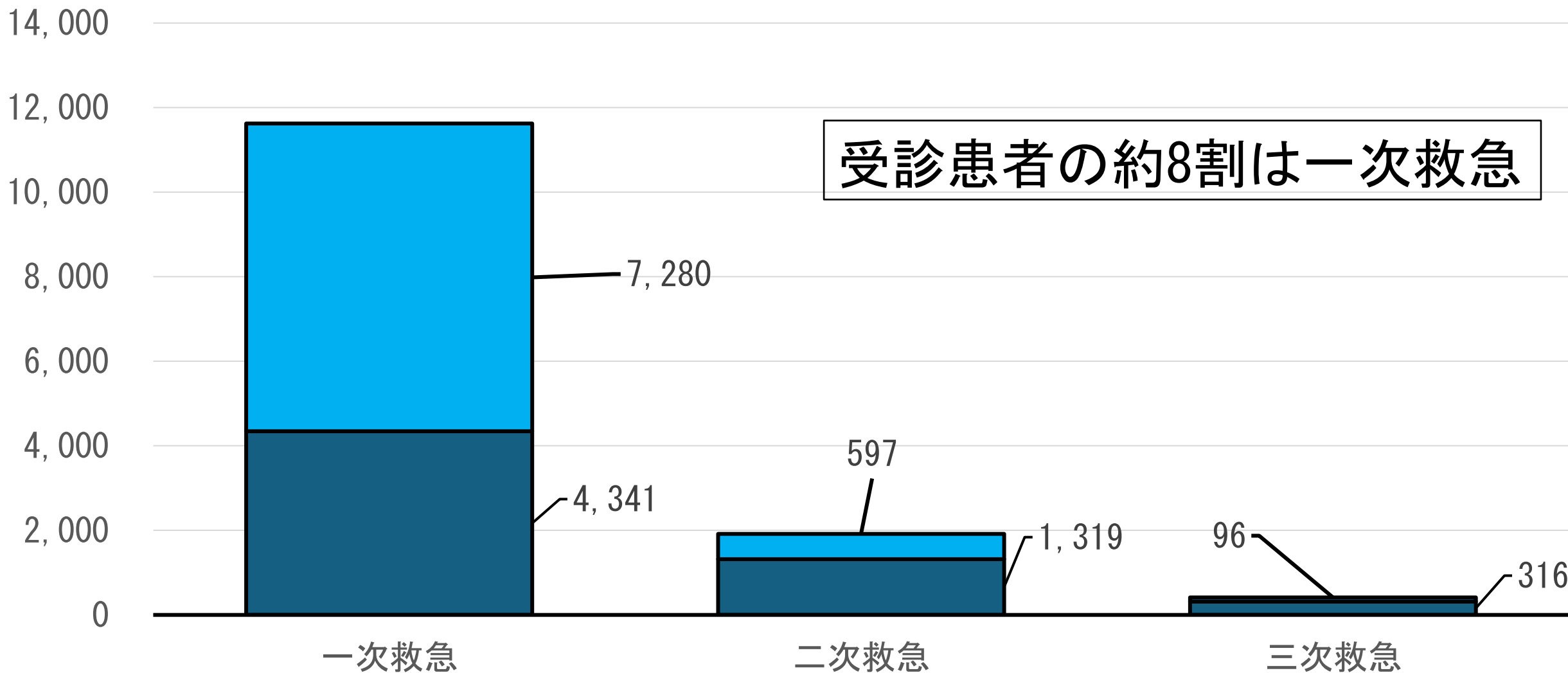


救急入院患者数（成人 vs 小児 vs 総数、R5/4-R6/3）



救急受診 重症度別来院患者数 (R5/4-8)

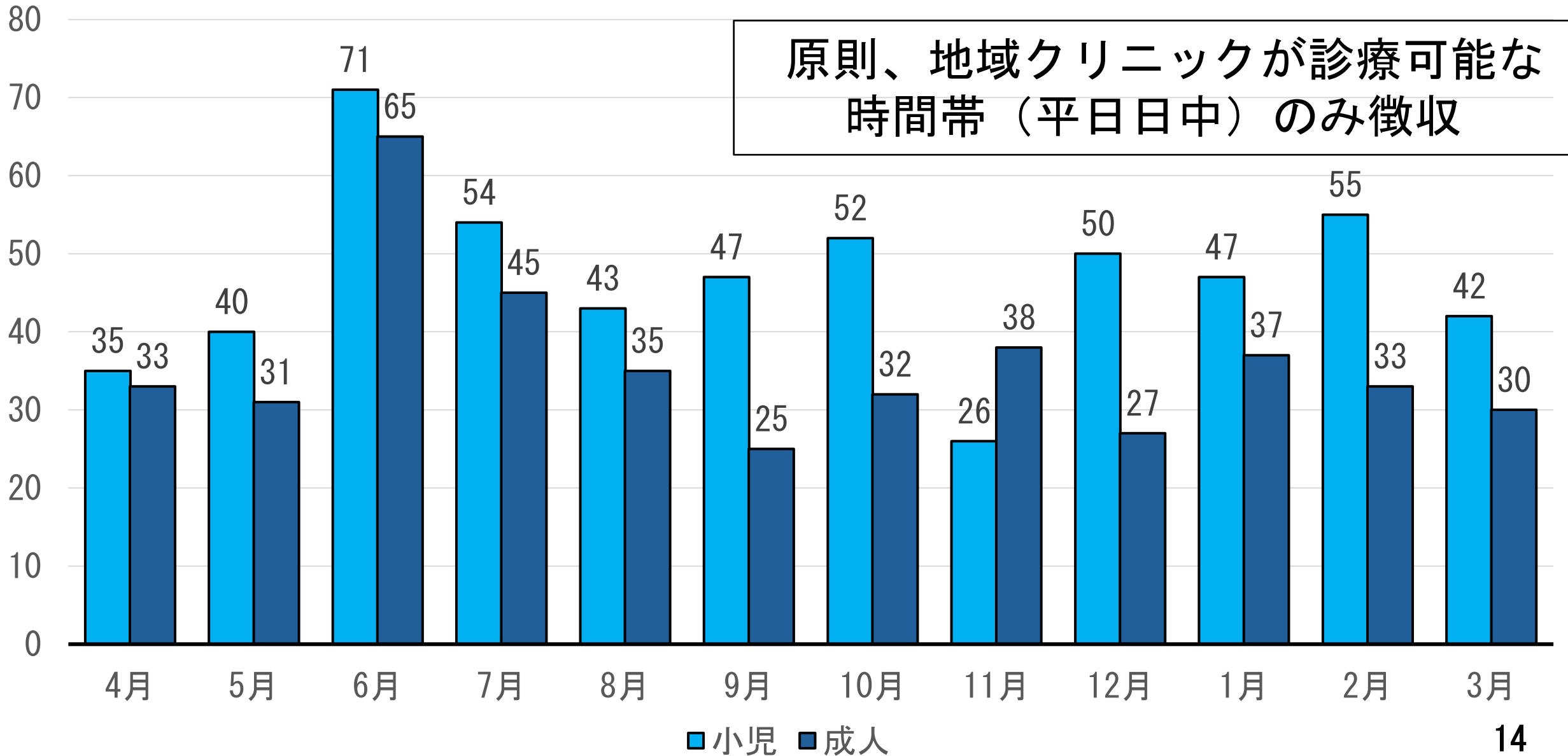
■ 成人 ■ 小児



受診患者の約8割は一次救急

(単位：件)

選定療養費徴収件数推移 (R5/4-R6/3)



当院の課題・今後の対策

課題：紹介状のない初診患者が多く、紹介率が低くなる

- 一次救急患者が多い（日中・夜間・休日）
- 小児のwalk-in受診（一次救急患者）が多い
- 県内唯一のこども病院として、近隣医療機関を受診できなかった患児の受入れは必要

対策：

- 選定療養費徴収基準再考
- 近隣医療機関との連携強化（下り搬送など）
- かかりつけ医との連携強化